



社会新報(岡山版)



2025年2月1日

「椿」新春特集

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ複合ビル5F
Tel.03-3553-3731 1部 〒168円・月720円

〒700-0976岡山市北区辰巳22-103
http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html

Tel. 086-242-5510
e-mail : shamin_okayama@fancy.ocn.ne.jp

発行責任者 武本恒夫

25年新春の1月11日、事務所開きを兼ねて

今年最初の県連合常任幹事会を開催した。宮田代表の”新年あいさつ”に続いて、

①12月6日、大椿ゆうこ参院議員を囲んで市民懇談会
②7日、国政報告会(高梁市)…(岡山版1/1号参照)
の総括とこれを引き継ぐ方針を議論した。今回は準備期間も短く、声かけの範囲も限られたが、取り組みを一部の参加で良しとするのではなく、一人でも多くの仲間と一緒に行動できるような態勢をつくる声かけを大切に、との意見。

また、国際・国内で起きている出来事の見方、どう考えるかや、労組・団体に対して新年あいさつ廻りへの報告。組合では、役員打合せ中にも関わらず、みなさんにあいさつができたこと。組合事務所は構えていても不在(専従者・書記がない)のところも多く、厳しいなかで頑張っていることを改めて感じた、と報告。協議事項では、「2・11日本原集会」参加、声かけ確認、大椿ゆうこ参院議員「ちらし」配布行動など具体化(各支部で協力体制)。また地域から要請があった「黒い雨」岡山訴訟支援、「生活保護支援裁判」署名を確認、実施した。参院選にむけた12月決定事項の具体化も確認、参院選で必ず勝ち抜く決意を固め合った。

2025.1.11

大寒も過ぎて、寒気が少し緩んだ1月22日夕刻、党定例街宣を行い、宮田・野崎の二役がマイクリレー。25日には市民と立憲野党の

表は、その中で社民党・宮田代切

政治を変える! 共闘を推し!

元気に新春の第一声を!



1/22 : 党定例街宣・写真は宮田代表
1/25 : 市民と立憲野党の合同宣伝 駅マツキヨ前

「103万円の壁」を中心軸に政治が回っているように見える。「懐を増やす」というコピーがストレートに支持されたのだろう。それだけ「懐」の厳しさを反映しているともいえる。税は所得が高いほど税率も上がる累進制が普通だ。ところが年収が1億円を超えると税負担が低くなるという「1億円の壁」の不思議は余り話題とならないようだ。これら高収入の人の多くは金融所得がほとんどを占め、それに対する課税は別枠で最高税率20%と低いためだ。税の壁を問題にすると、税負担は「応能原則」の視点を欠いては不公平感をぬぐえない。法人税は消費税が上がるだけ引き下げられている。消費税は所得が低いほど負担割合が高い逆累進制であり、応能原則に反しているのは指摘されているとおりだ。税の公平性とはなんだろう。政治への寄付金額で公平性が曲げられては不公平この上ない。7月参院選で政治を変えよう。(哲)

※ご意見・投稿をお願いします。メール可(編集子) 2025.1.23

投稿・1億円の壁



つた「政治とカネ」問題に及、企業団体の寄付を受けることで政治がゆがめられてきた、と法人税率の引き下げ、高額所得者の税率の優遇など、具体的数字を挙げて指摘した。政権与党が過半数割れとなった今期通常国会では、これまで棚ざらしとなってきた諸法案成立のチャンスが国会です。今年7月の参院選挙では野党共闘で必ずや政治を取り戻し政権交代を実現しようとした。またこの参院選挙は、社民党が国政政党としての要件が掛かる選挙であり必ず勝利すると決意を語った。



大椿ゆうこ参院議員は高梁市出身。自らも非正規労働者で雇止め解雇を経験。使い捨ては許さないと奮闘中。3度の国政選挙を戦い、途中繰り上げ当選の2年生議員。7月参院選挙で再選をめざす。

大椿ゆうこ参院議員は高梁市出身。自らも非正規労働者で雇止め解雇を経験。使い捨ては許さないと奮闘中。3度の国政選挙を戦い、途中繰り上げ当選の2年生議員。7月参院選挙で再選をめざす。



党県連合活動日誌

- 1/1~5 事務所休み
 - 1/6 25新年おめでとうございます
 - 1/8 市民と立憲野党の打合せ
 - 1/11 県連合常任幹事会(事務所開き)
 - 1/12 平和推進・補習講座
 - 1/15 さよなら原発県実行委
 - 1/22 党定例街頭宣伝 岡山駅マツキヨ前
 - 1/25 平和推進協・運営委
岡山市平和推進協・補習講座
市民と立憲野党の合同宣伝 マツキヨ前
 - 1/29 党全国連合・幹事長会議(オンライン参加)
- ※「大椿ゆうこってどんな人?」のチラシ配布中

※「新報」読者会
2月11日(第2火) 中止
2月28日(最終金) 17時
いすれも辰巳事務所

定例学習・読者会

未踏の地に、km以上遡った人類を持たない人々を知った。ソラド。南米アマゾン河口から5千とパナナの言葉が通じたとき、この集団が突然、弓矢などで攻撃的になり、再び森に消えた。何がそうさせたか▼ここにも環境破壊が影を落とす。密林を分け入り、彼らの生活跡には獲物となる動物を食べた後の骨が限られているのがわかる▼伐採業者の違法な侵食で獲物がいなくなり、10年前の「バナナ外交」で友好的だった彼らが敵対心を露わにしたのだ▼現代社会との接触機会が増えることはあろうが「彼らと文明が適応するかな」から共存していくことを選んだというコメントに拍手。先週の岡山の護国大会で「お互いの顔が見える関係が相手を想い、放っておけなくなる」と対話や文化、考え方を共有する社会的実現につながる、との報告を思い出す。(の)

大椿ゆうこ参院議員は高梁市出身。自らも非正規労働者で雇止め解雇を経験。使い捨ては許さないと奮闘中。3度の国政選挙を戦い、途中繰り上げ当選の2年生議員。7月参院選挙で再選をめざす。

大椿ゆうこ参院議員は高梁市出身。自らも非正規労働者で雇止め解雇を経験。使い捨ては許さないと奮闘中。3度の国政選挙を戦い、途中繰り上げ当選の2年生議員。7月参院選挙で再選をめざす。

ご案内

2/11(火) 11:00~
2・11反核・軍縮・日本原基地撤去を求める岡山県民集會
「奈義町・内藤さんの田」
※当日朝6時・津山市/奈義町に大雪警報が出れば中止 0868-25-2511

2/12(水) 18:30~(無料)
「日本と朝鮮半島のこれからと今後の日朝交流運動」
講師: 藤本泰成(平和フォーラム顧問)
主催: 日本と南北朝鮮との友好を進める会

2/22(土) 16:00
市民と立憲野党合同宣伝
2/26(水) 17:30~
社民党定例街宣
いずれも岡山駅マツキヨ前

社民党サポーター募集中
年会費1000円オンライン申し込み
https://sdp.or.jp/scdp-supporter/